

## 校長だより(7月)

◇校長 吉井靖明

早いものでついこの前、新学期が始まったと思っていましたが、もう1学期の終わりが近づいてきました。1学期は始業式・入学式に始まり、小中学部では校外学習、運動会など、高等部では陸上記録会、現場実習など様々な体験をしました。これらの体験を通して学んだことが子どもたちの自信となり、次の活動への意欲につながることを期待しています。さて、あと20日ほどで子どもたちの大好きな夏休みがやってきます。長期の休みは子どもたちにとって、学校を離れ公共の場で様々な経験をすることで、社会のルールやマナーを身に付けることができる貴重な機会です。ご家庭でのお手伝いやお店での買い物、公共交通機関を利用したお出かけなど、ご家族とともに楽しみながら様々なチャレンジをさせてあげてください。

### ○小学部しゃぼんだま集会

6月12日に本校の中庭において小学部のしゃぼんだま集会が行われました。6年生の司会のもと5年生がお手本を示した後、全員が思い思いの道具を手に取り、次々としゃぼんだまを空に浮かべました。上手に大きなしゃぼんだまを作る子、飛んでいるしゃぼんだまをつかもうとする子、いつもにも増して明るい笑顔と大きな歓声につつまれ、心温まる楽しいひとときを過ごすことができました。片付けもしっかりすることができました。

### ○中学部校内実習

中学部では6月17日から1週間、校内での作業学習を行いました。各自がそれぞれの特性等に合わせてマット編み、園芸、紙漉き等の作業を行いました。いずれの作業にも一心不乱に取り組む姿が見られ、その集中力には驚かされました。なお、作業学習の成果は7月4日ららん藤岡で行われる販売実習の商品となります。

### ○高等部職場実習・作業所実習

実習が終了し、先生方や体験先からの報告を受けています。概ね「集中して取り組んでいた。」「真面目に取り組めた。」「問題はない。」等、評判は良好でした。日頃の学習の成果が発揮できたようです。今後は実習で見つかった個々の課題の克服に取り組んでまいります。



### ○高等部ぐんまアビリンピック2019に挑戦

高等部の生徒4名が7月6日(土)ポリテクセンター群馬で開催される第17回群馬県障害者技能競技大会(ぐんまアビリンピック2019)のオフィスアシスタント部門に参加します。競技の内容は送付状と指定された資料を選択し、宛名シールを貼付した封筒に入れ、その作業の早さと正確さを競うものです。選手の皆さんは連日、放課後も残って練習を重ねています。日頃培った技能を思う存分発揮してほしいと思います。

#### 7月の花 ハス(蓮)



ハスの花言葉は「清らかな心」。泥水を吸い上げながらも美しい花を咲かせることに由来するといわれます。ヒンドゥー教の神話には泥の中から茎を伸ばして花を咲かせるハスの様子が、清らかに生きることの象徴としてしばしば登場するそうです。このイメージは仏教にも伝わり、慈悲の象徴とされ死後の極楽浄土に咲く花とされています。仏像の台座にハスの花が彫られているのはこのためです。インド、スリランカなどでは国花とされ多くの人に愛されているそうです。逆境のなかにあっても美しい花を咲かせる、そんな凜とした強さを持ちたいものですね。

